

ごあいさつ

田辺市と教育委員会では、平成20（2008）年3月に「人をはぐくみ人をつなぎ 地域を創る 生涯学習のまち田辺」を基本理念とする「田辺市生涯学習推進計画」を策定し、市民の主体的な学習活動を支援するとともに、市民と行政が一体となって生涯学習を推進するための環境を整えるほか、市民が学習活動を通じて、人と人、人と地域のきずなを深める機会や場づくりに積極的に取り組んでまいりました。

この10年間においては、「地域コーディネーター養成講座」、「まちづくり市民カレッジ」及び「縁パワーメント講座」などの人材育成講座に取り組みました。また、学校・家庭・地域の教育力向上を図りながら子供の健全育成に取り組む体制づくりと、地域の特色ある教育づくりを進めるため、教育委員会が所管する幼稚園、小・中学校において、共育コミュニティ推進本部事業の実施や地域の実情に応じた学社融合推進本部の設置及び地域の歴史や文化、生活の知恵や工夫を学ぶことで郷土への誇りや愛着心を育てる取組を行いました。さらには、山積する地域課題の解決に向け、地域住民自らが考え、力を合わせて課題を解決し、地域づくりにつなげる「地域力」の向上を図るため、各公民館において「地域生涯学習計画」を策定し、地域に根差した地域の特色ある事業を展開してまいりました。

この度、田辺市生涯学習推進計画の期間が満了するにあたり、これまで本市が目指し、取り組んできた生涯学習社会づくりの取組について評価・検証を行いました。そして、その成果を継承するとともに、新たな課題に対応する生涯学習施策を総合的に支援・推進するため、第2次田辺市生涯学習推進計画を策定いたしました。

人口減少や少子高齢化の進行、個人の価値観やライフスタイルの多様化、科学技術の高度化、情報化・国際化の進展、行政サービスに対するニーズ、家庭・地域のあり方の変化など、市民を取り巻く環境は大きく変動しています。

日々変動する現代社会において、市民一人ひとりが健康で心豊かに生きていくためには、幅広い視野を持ち、生涯にわたって、自分の意思に基づいて手段や方法を選択し、自己の充実・生活の向上・職業上の能力を向上する生涯学習活動を続けていくことの重要性がより増大してきます。また、ものの豊かさから心の豊かさへと人々の意識が変化する中で、家庭や地域、社会の中で人と人とのつながりやきずなの大切さを認識するなど、自らの可能性の発見や自己実現などを学習活動に求めるようになってきています。

そうしたことから、本計画では、第2次田辺市総合計画が掲げるまちづくりの基本理念及びまちの将来像に基づき、持続可能な未来へつながる市民の主体的な学習活動への支援と市民一人ひとりの学びを支える環境の整備を柱として、市民が学習活動を通じて、人と人の輪をより一層広げられる機会や場づくりにも積極的に取り組んでまいります。また、多くの先人が不断の努力により築いてこられた各地域の歴史と文化を大切にしながら、人権尊重の精神を基本とし、市民と行政が一体となって「生涯学習のまち田辺」を目指してまいります。

平成30年3月

田辺市教育委員会
教育長 中村久仁生

